

第14回「送配電コンプライアンス委員会」議事要旨

1. 日 時

2024年2月14日（水）14:20～14:50

2. 委 員

一般送配電事業者（10社）の社長、送配電網協議会事務局長、
外部より招聘した弁護士および公認会計士（各1名）

3. 議事要旨

（1）行動指針の作成について

<討議目的>

第12回送配電コンプライアンス委員会での「一般送配電事業者の行為規制等に関する行動指針」の議論における意見を踏まえ、行動指針の構成や表現、多角的な視点と一送として伝えたいこと等について議論。

<討議内容>

- ・ 一般送配電事業者として、不適切事案の風化を防止し、意識改革を決意していくことは非常に重要であり、そのためにも法令遵守において経営トップの姿勢が重要であるという意見があり、経営トップからの発信の在り方について委員会で議論した内容を行動指針の対策の一つとして盛り込んでいくことを確認した。
- ・ 行動指針記載の対応策については、一般送配電事業者各社が自社の遵守状況を踏まえ代替策をとった場合でも、その理由やリスク評価をしっかりと説明出来ることが大切であるとの意見があり、行動指針の記載内容について、各社の運用実態に合わせて継続して確認し、不断の見直しを行っていくことを確認した。

以 上